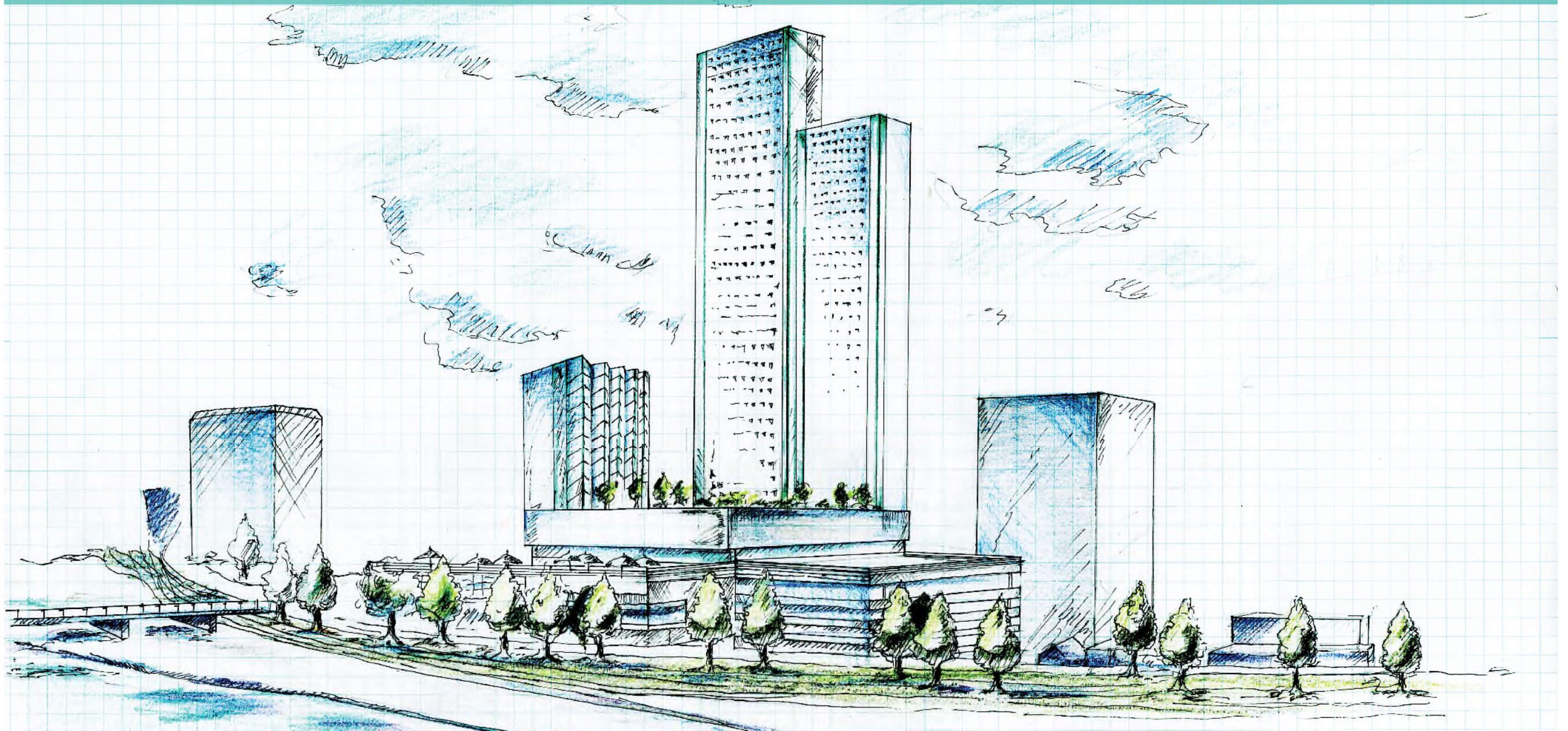


B-1 容積率400%

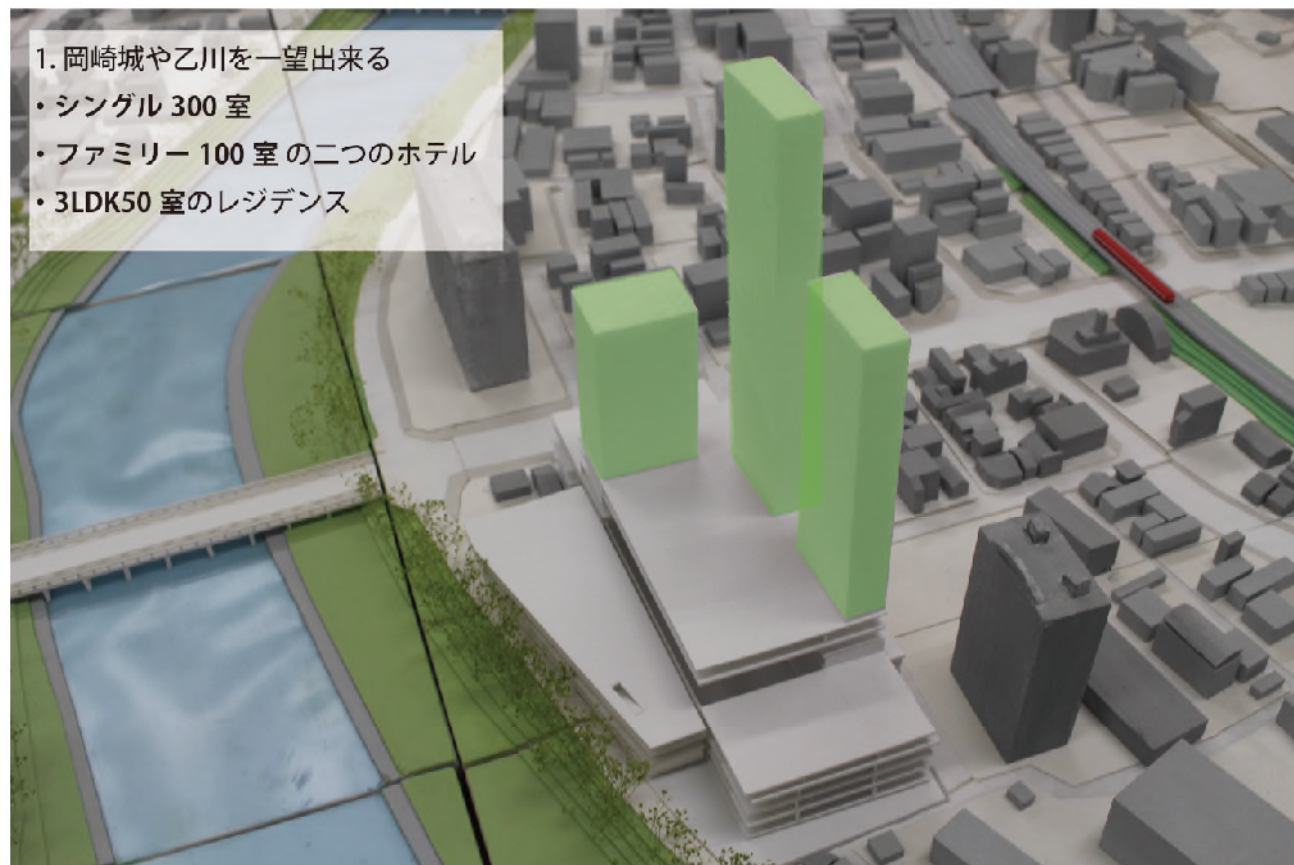
Otogawa Trinity Towers

三位一体で事業性を高めるタワーと岡崎の資源を使いこなす2000人収容可能な大ホールの提案

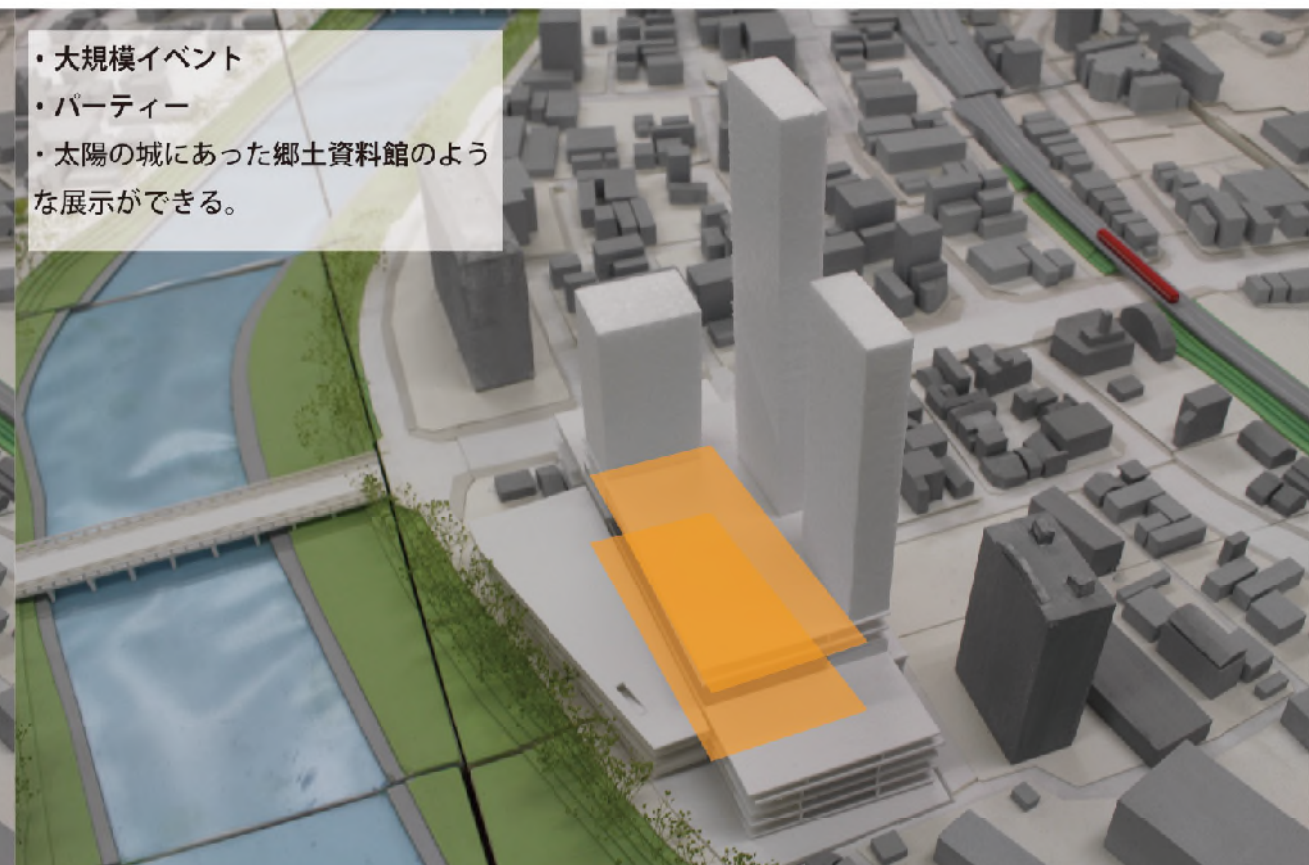


岡崎一の高さを誇るタワーホテルとレジデンスや、最大2000人を収容できる高さ20mの大ホール。また高さを活かした屋上でのアクティビティは多様。
河川と一体化した川の駅では、乙川を楽しんだ後もゆったり出来、岡崎を味わえる。

1. 岡崎一の高さを誇るタワーホテルとレジデンス



2. 最大 2000 人を収容できる高さ 20m の大ホール

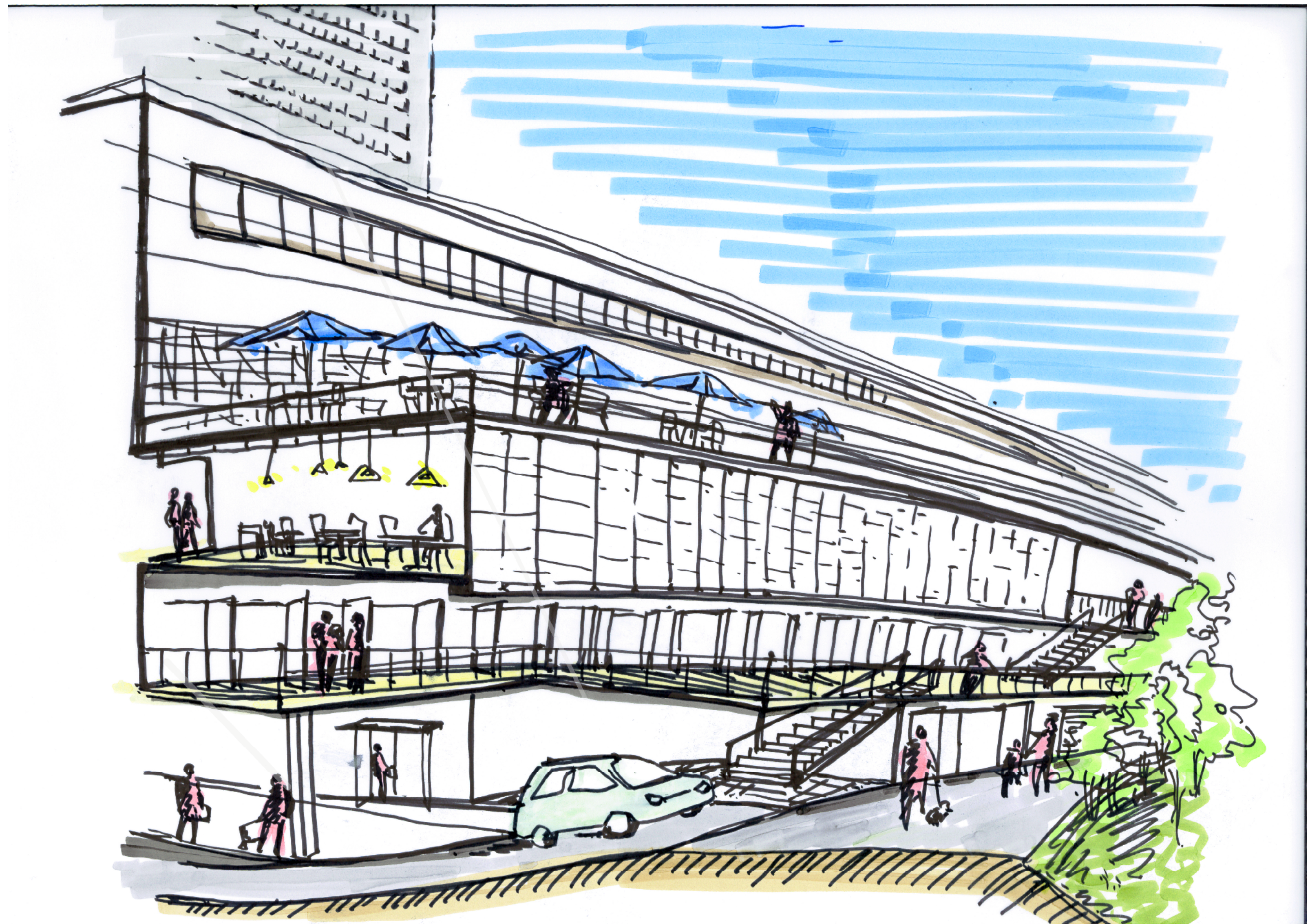


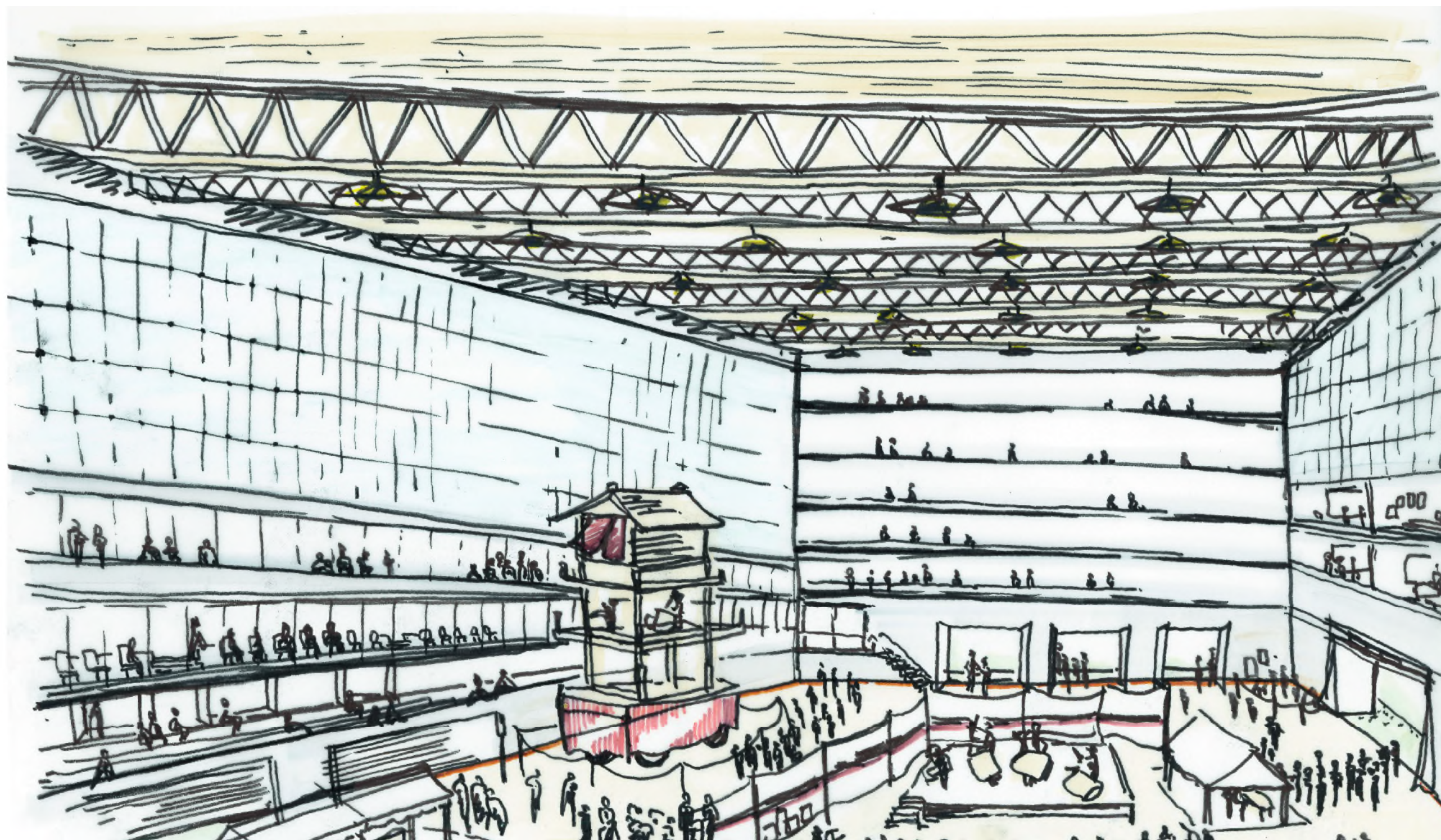
3. 高さを活かした屋上テラスでのアクティビティ



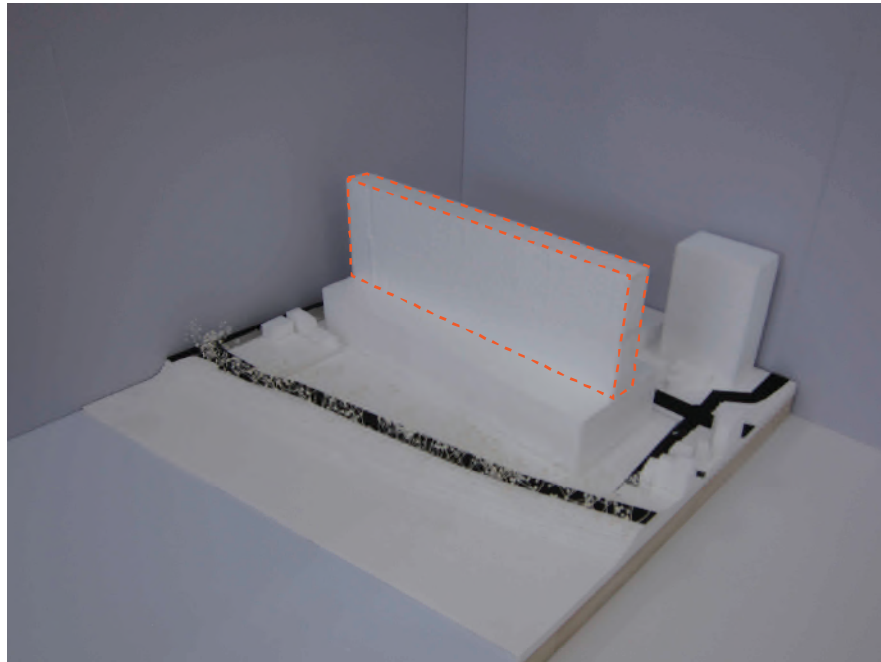
4. 堤防から直接入ることのできる川の駅







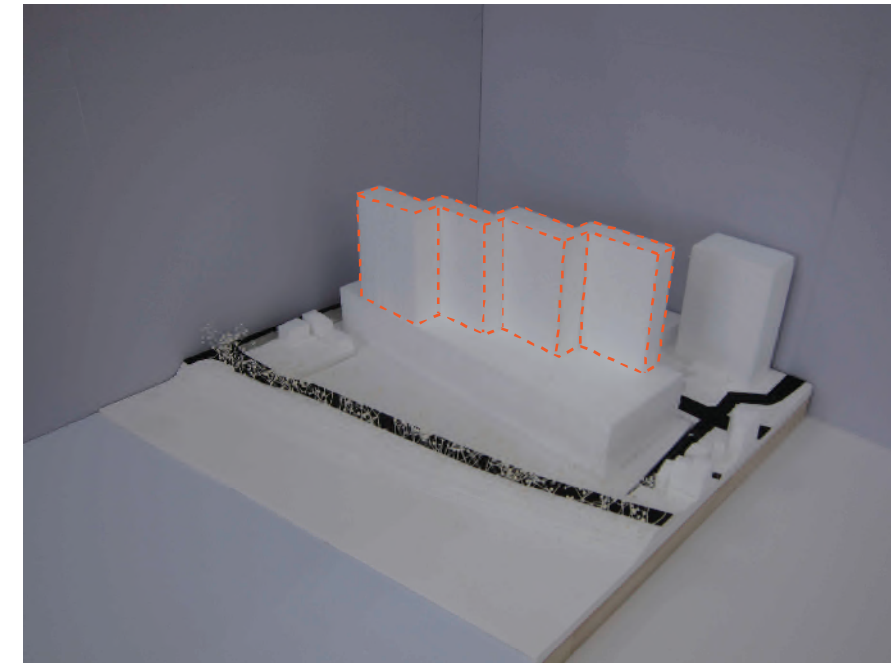
001



- ボリュームを基壇とタワーに分けて配置。
- × ぬけがなく圧迫感を与える。



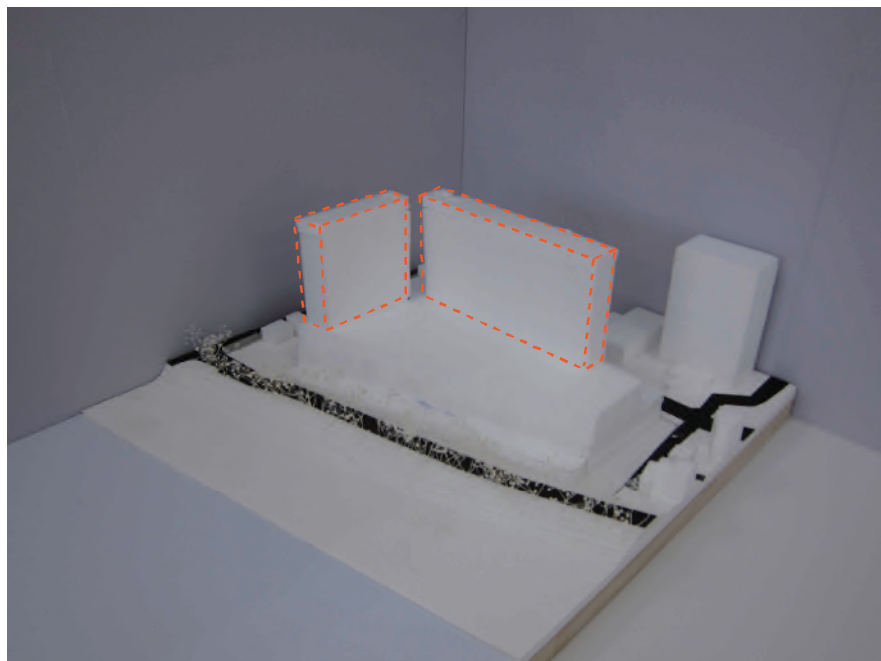
002



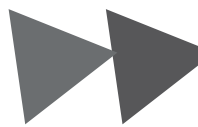
- タワー部をずらし方向性をつける。
- × ぬけがなく圧迫感がある。



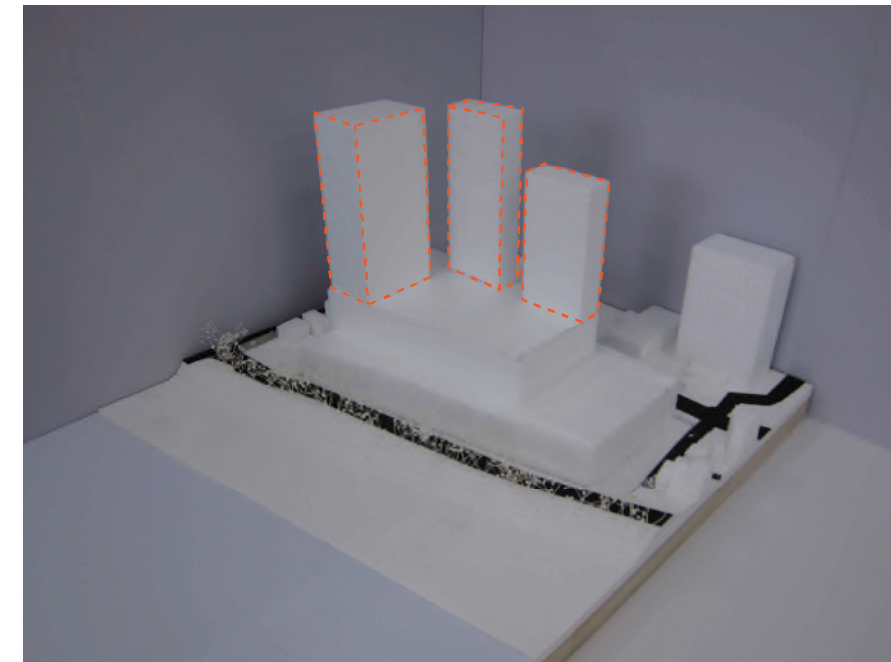
003



- L字型の分棟にし、風や視線に抜けをつくる。
- × マンションを中心とした景観の考慮が必要。

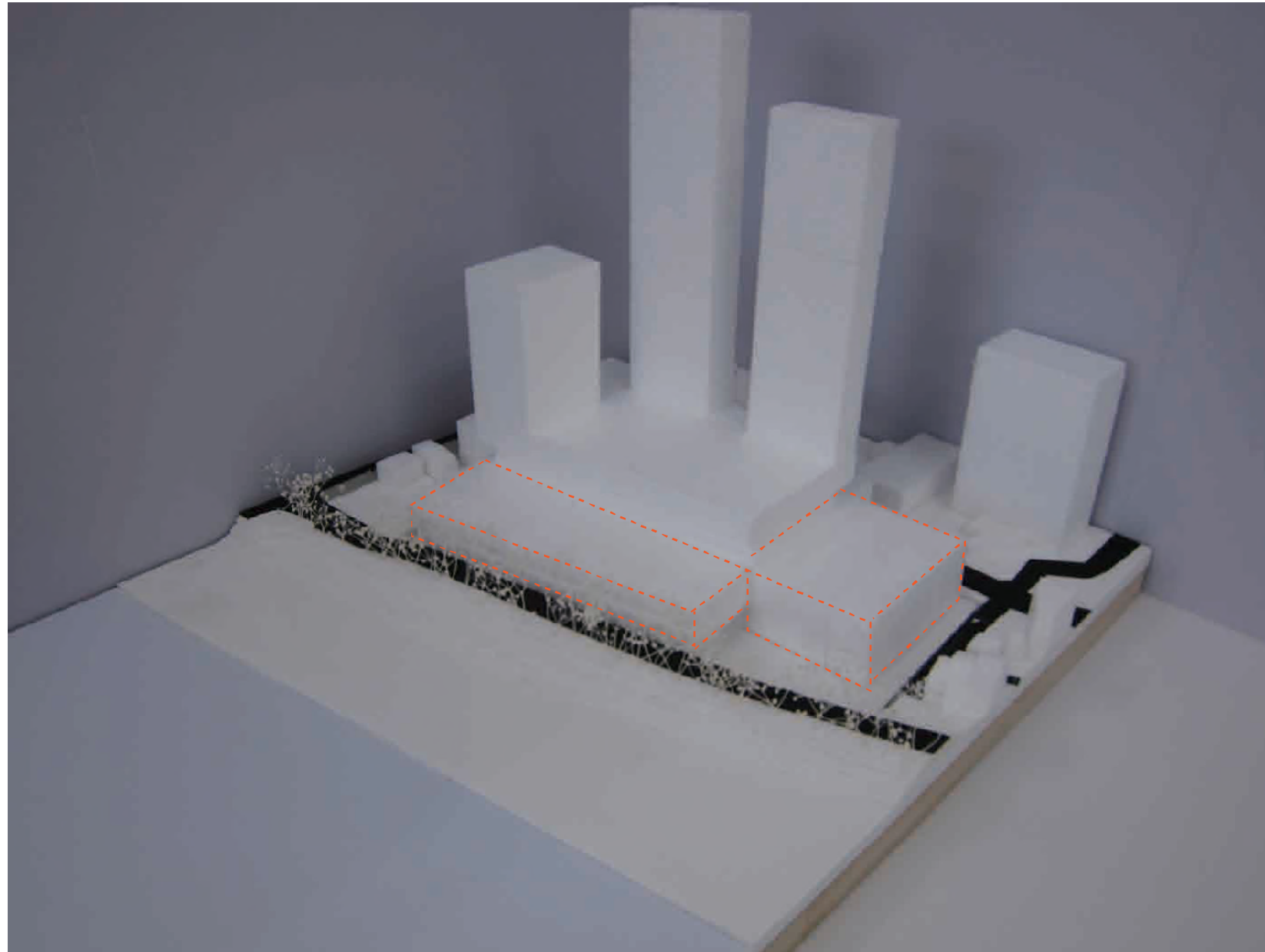


004

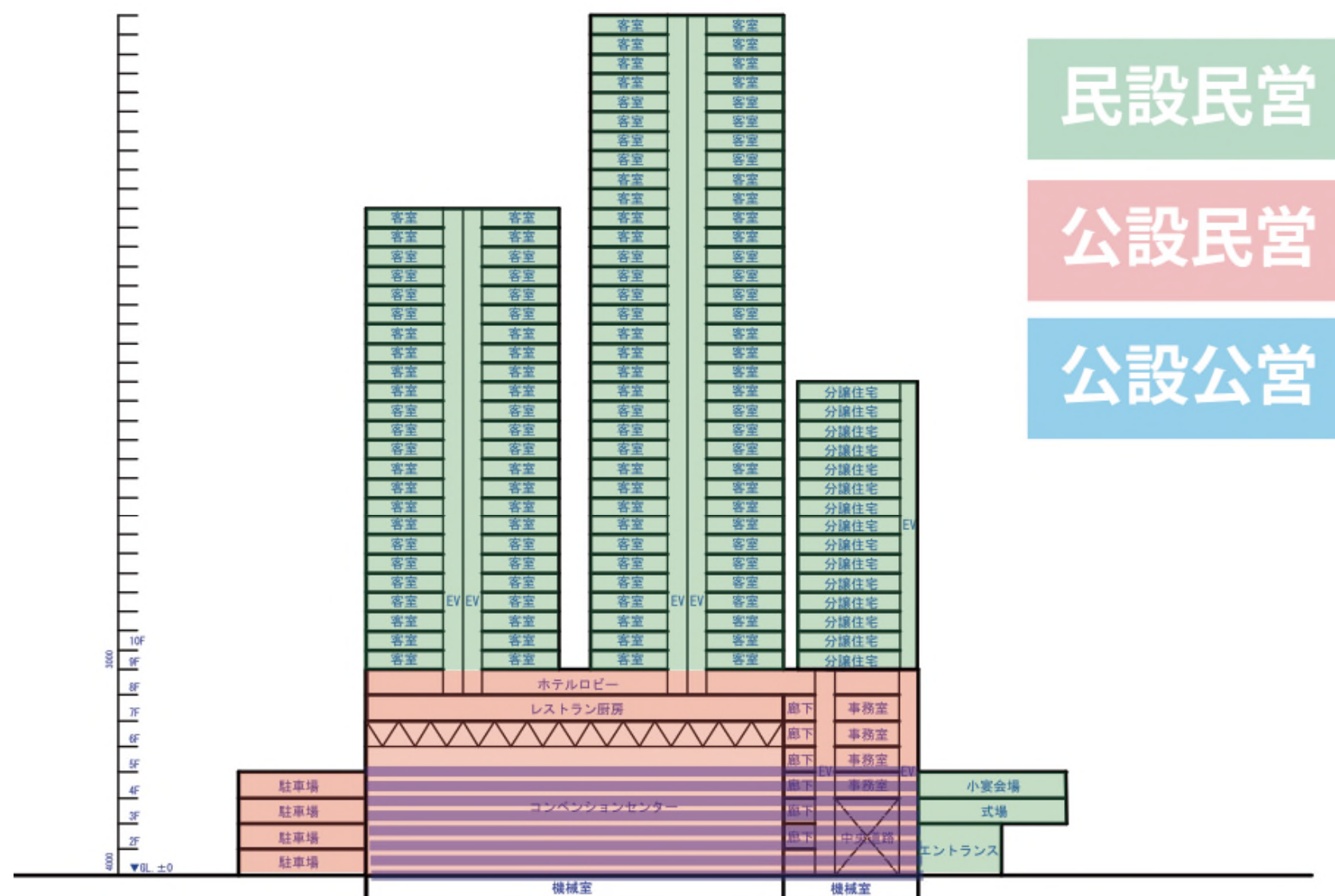


- タワーを3棟にして基壇を周辺景観と合わせた。
- × 全体的に均一であり活動が見えてこない。

005



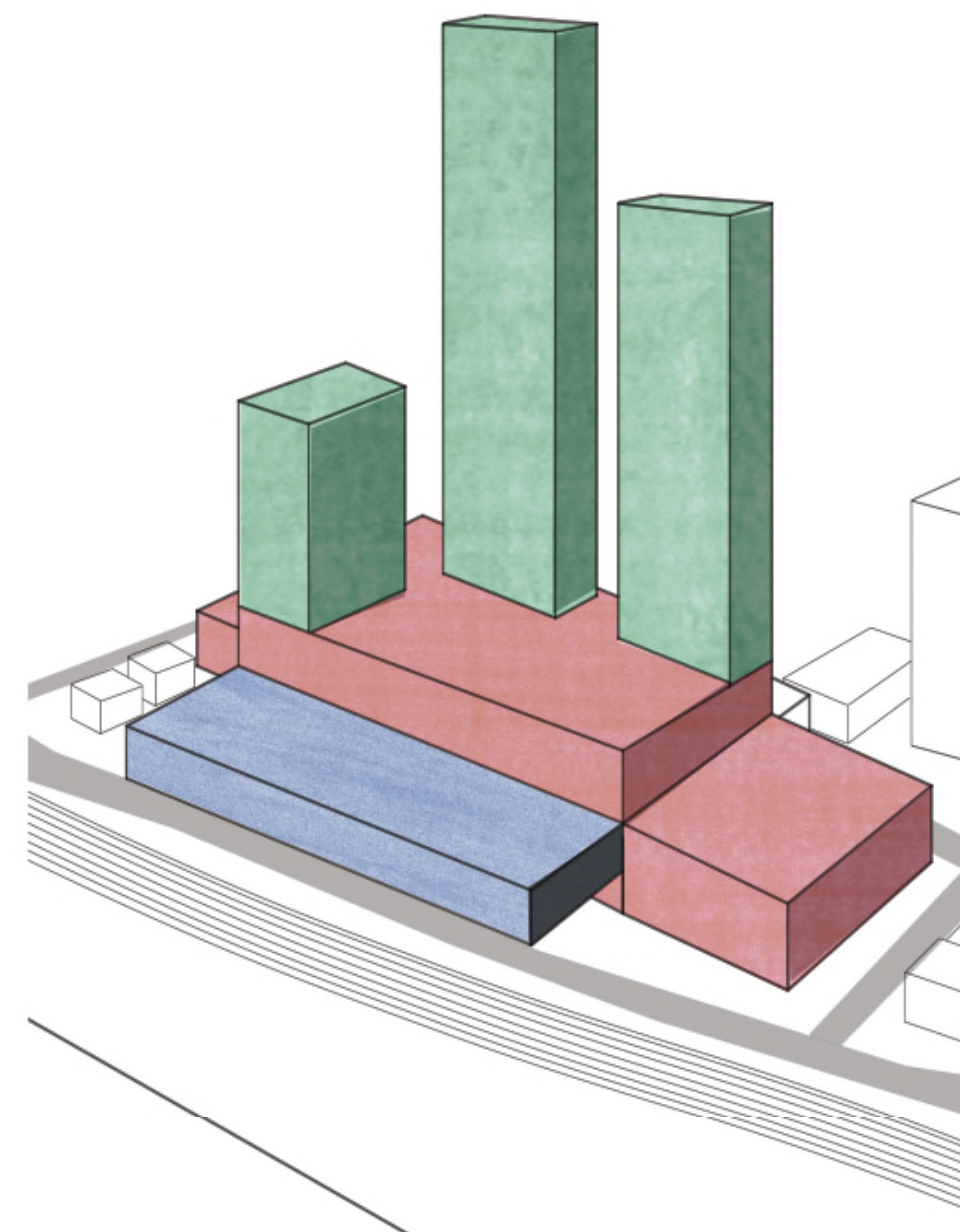
タワー部
まちに対してな



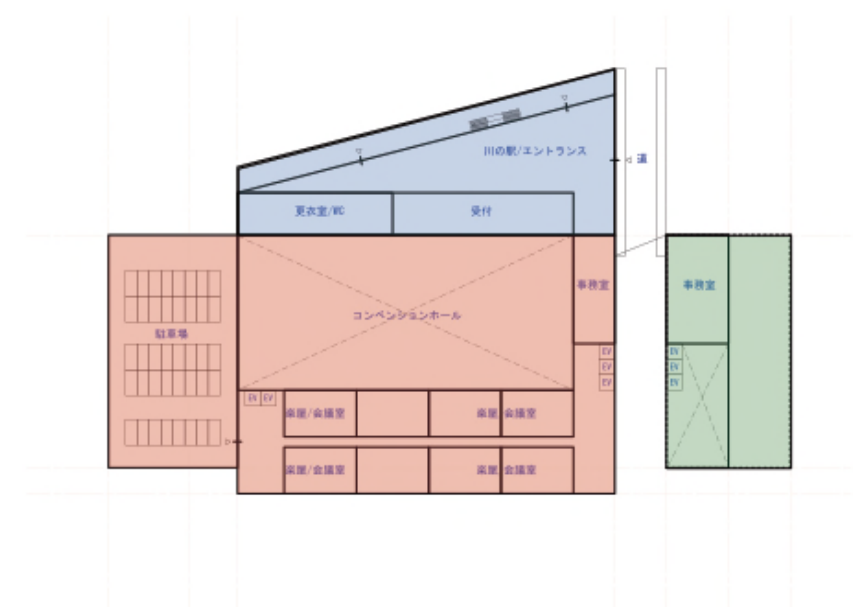
民設民営

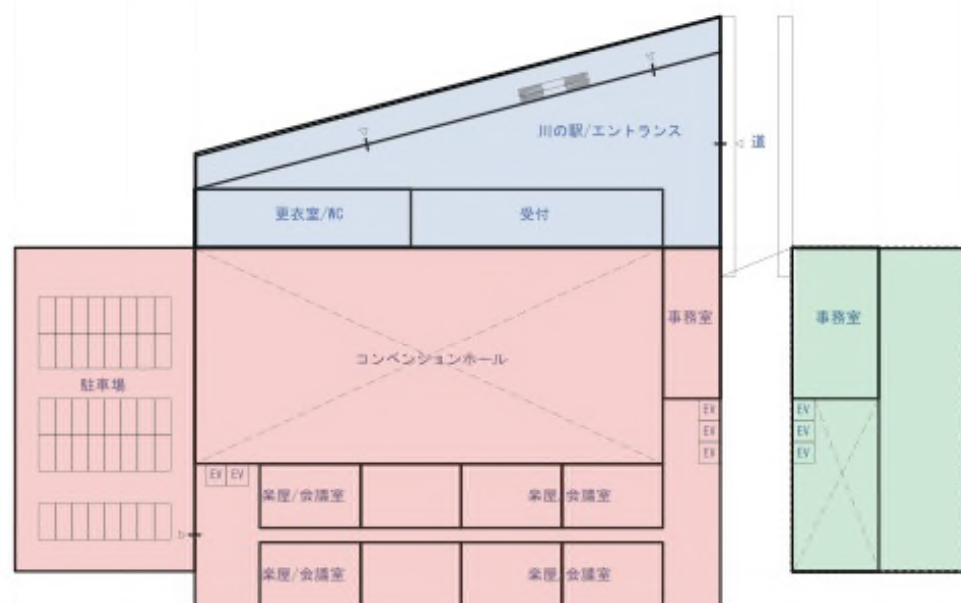
公設民営

公設公営

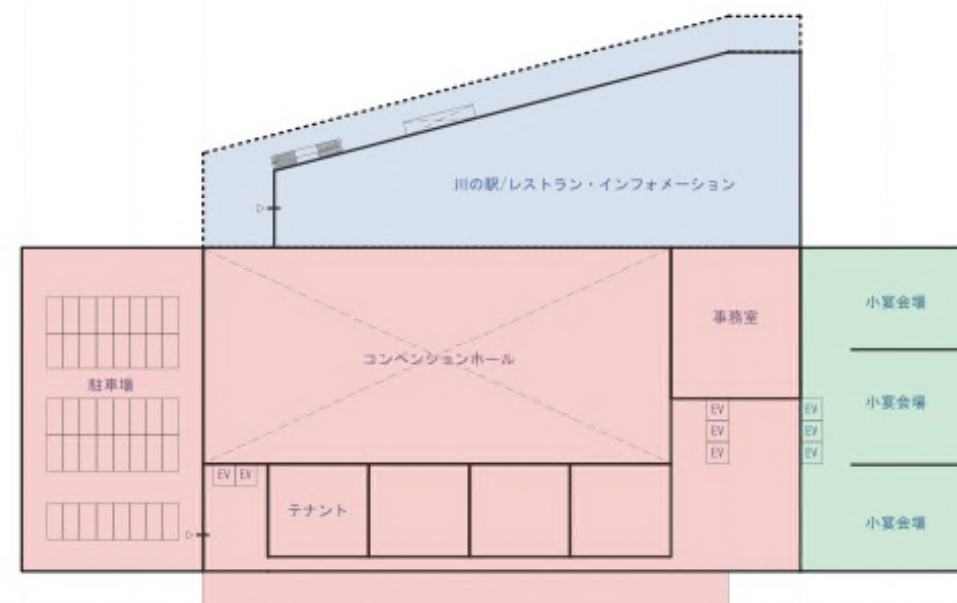


	用途	部屋数	面積	小計	合計	合計	
A. ホテル・住宅部分 (民設民営)	ホテル（シングル用）	300室	9000	15000	20000	40000	
	ホテル（ファミリー用）	100室	6000				
	住宅	50室	5000	5000			
B. コンベンション部分 (公設民営)	コンベンションホール	—	2000	13000	17000		40000
	コンベンションホール（その他）	—	2000				
	レストラン/バンケット	—	2000				
	会議室	—	4000				
	テナント	—	3000				
	駐車場（300台）	—	4000	4000			
C. 川の駅部分 (公設公営)	川の駅	—	3000	3000	3000		

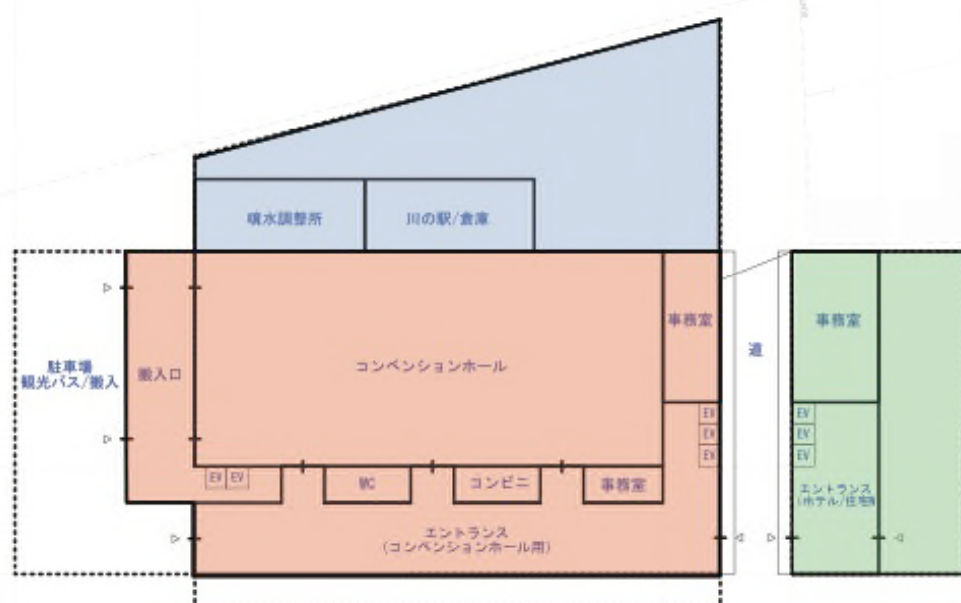




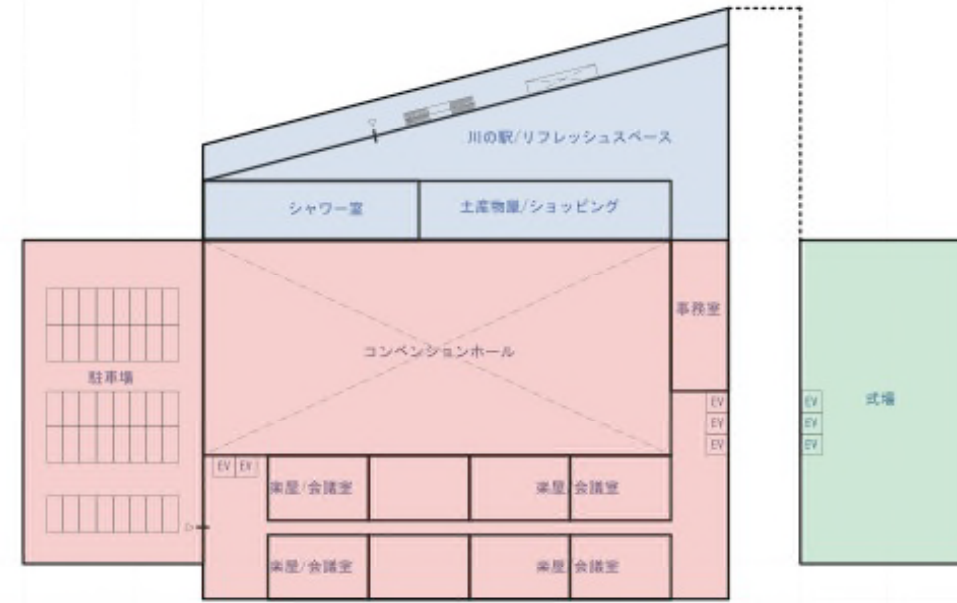
2階平面図 (S=1/800)



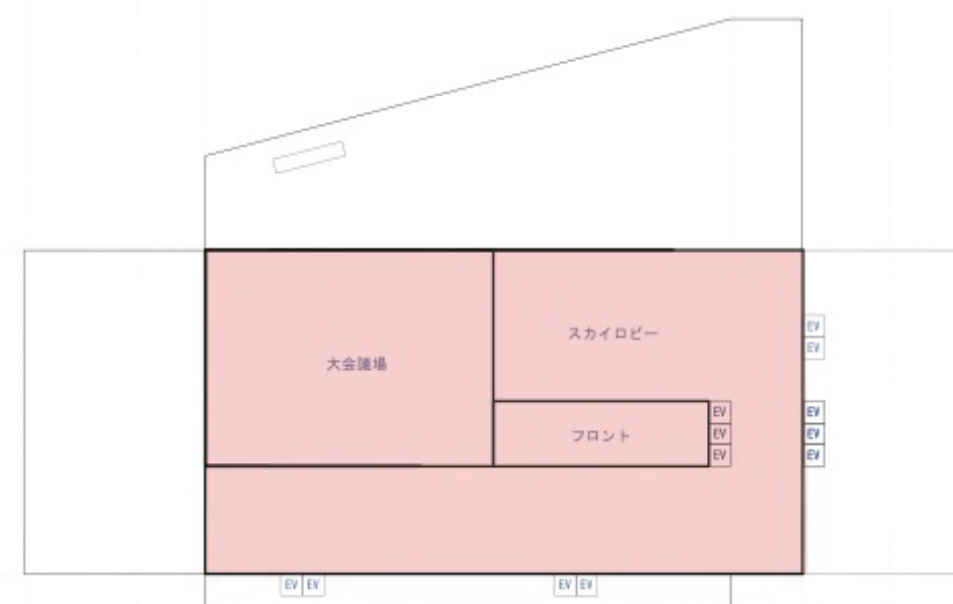
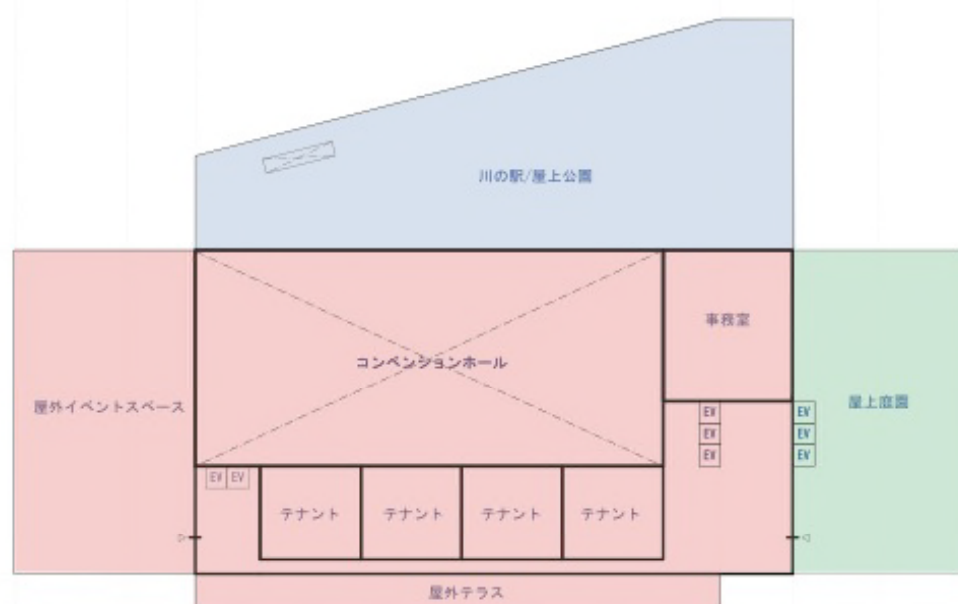
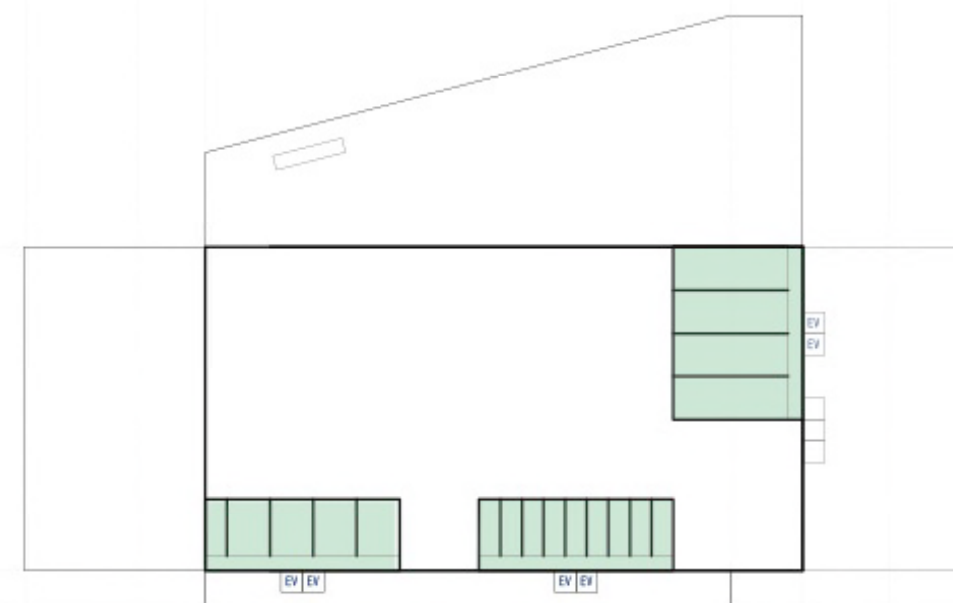
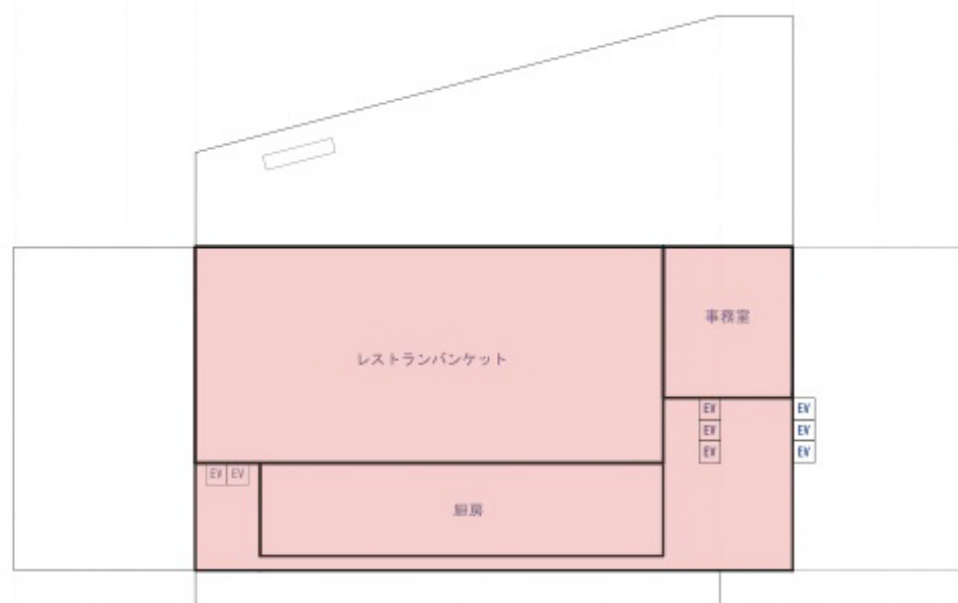
4階平面図 (S=1/800)

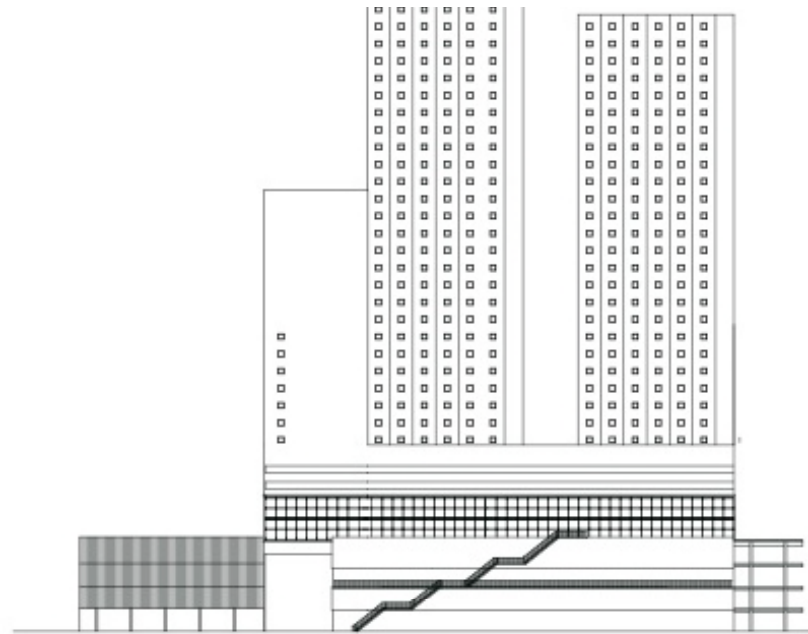


1階平面図 (S=1/800)

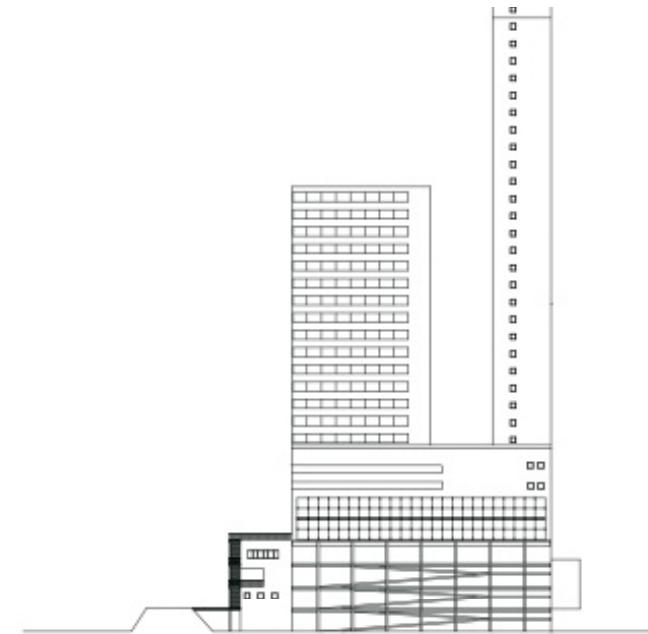


3階平面図 (S=1/800)





北側立面図 (S=1/800)



西側立面図 (S=1/800)

